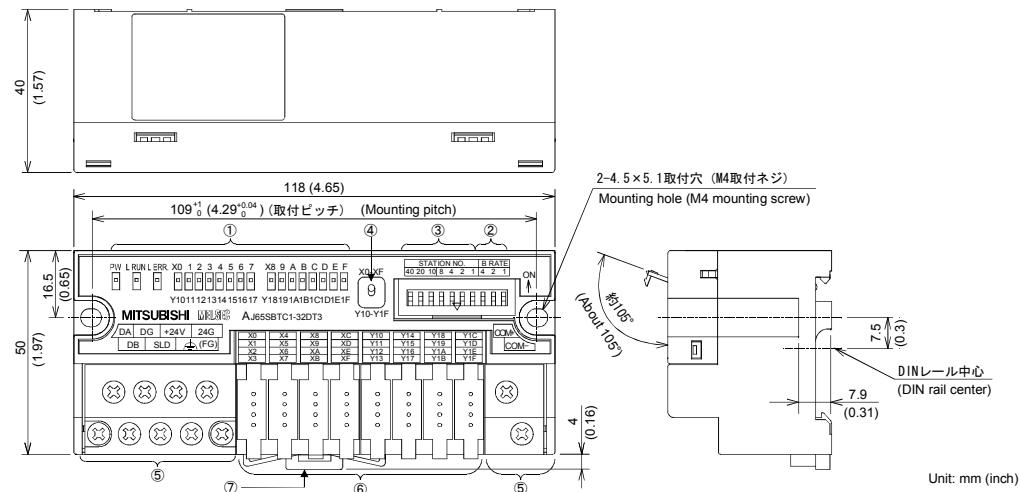


## 2. 各部の名称と設定



## 2. Part Names and Settings

No.	名称	内 容																		
確認内容																				
①	動作表示 LED	<p>PW 点灯: 電源ON 消灯: 電源OFF</p> <p>L RUN 点灯: 交信正常時 消灯: 交信断時 (タイムオーバエラー)</p> <p>L ERR. 点灯: 交信エラー時 一定間隔で点滅: 通電中に局番設定／伝送速度設定スイッチの設定を変更したとき 不定間隔で点滅: 終端抵抗の設定が違っているとき ユニット、CC-Link専用ケーブルがノイズの影響を受けているとき 消灯: 交信正常時</p> <p>X0~F Y10~1F 点灯: 入出力ON 消灯: 入出力OFF</p>																		
②	伝送速度 設定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th> <th>設定スイッチ状態</th> <th>伝送速度</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>OFF OFF</th> <th>OFF 156 kbps</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td><td>OFF OFF</td><td>ON 625 kbps</td> </tr> <tr> <td>1</td><td>OFF ON</td><td>OFF 2.5 Mbps</td> </tr> <tr> <td>2</td><td>ON ON</td><td>ON 5.0 Mbps</td> </tr> <tr> <td>3</td><td>ON OFF</td><td>OFF 10 Mbps</td> </tr> </tbody> </table> <p>伝送速度は必ず上記の範囲で設定してください。</p>	設定値	設定スイッチ状態	伝送速度	4	OFF OFF	OFF 156 kbps	0	OFF OFF	ON 625 kbps	1	OFF ON	OFF 2.5 Mbps	2	ON ON	ON 5.0 Mbps	3	ON OFF	OFF 10 Mbps
設定値	設定スイッチ状態	伝送速度																		
4	OFF OFF	OFF 156 kbps																		
0	OFF OFF	ON 625 kbps																		
1	OFF ON	OFF 2.5 Mbps																		
2	ON ON	ON 5.0 Mbps																		
3	ON OFF	OFF 10 Mbps																		
③	局番設定 スイッチ	<p>STATION NO. の "10" , "20" , "40" で局番の10の位を設定します。 STATION NO. の "1" , "2" , "4" , "8" で局番の1の位を設定します。 局番は必ず1~64の範囲で設定してください。 (*1) (例) 局番を "32" に設定するときは、下記のようにスイッチ設定を行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>局番</th> <th>十の位</th> <th>一の位</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>20</th> <th>10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> </tbody> </table>	局番	十の位	一の位	40	20	10	32	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
局番	十の位	一の位																		
40	20	10																		
32	OFF	ON																		
ON	ON	OFF																		
OFF	OFF	ON																		
ON	OFF	OFF																		
④	入出力表示 切換スイッチ	スイッチをX0-XFに設定すると、X0-XFのON/OFF状態を表示する。スイッチをY10-Y1Fに設定すると、Y10-Y1FのON/OFF状態を表示する。																		
⑤	端子台	入出力ユニット電源、伝送、入出力信号の接続用端子台です。																		
⑥	コネクタ	入出力信号の接続用コネクタです。																		
⑦	DINレール用 フック	ユニットをDINレールに取り付けるときにDINレール用フックの中心線上を指でカチッと音がするまで押さえます。																		

\*1 局番は重複して設定できません。

本マニュアルは再生紙を使用しています。

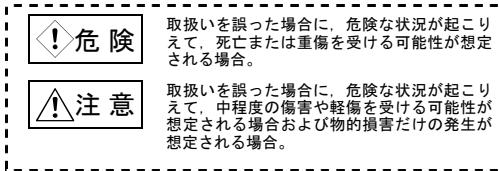
## AJ65SBTC1-32DT3 形 CC-Link システム小形タイプリモート I/O ユニットユーザーズマニュアル AJ65SBTC1-32DT3 CC-Link System Compact Type Remote I/O Module User's Manual

### ● 安全上のご注意 ● (ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては、本マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

なお、この注意事項は本製品に関するもののみについて記載したものです。シーケンサシステムとしての安全上の注意に関しては、CPUユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

この● 安全上のご注意●では、安全注意事項のランクを「危険」、「注意」として区分しております。



なお、△ 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。  
本マニュアルは必要なときに読めるように大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようにお願いいたします。

### 【設計上の注意事項】

No.	Item	Description																		
①	Operating status indicator LEDs	<p>LED name: Confirmation details</p> <p>PW: ON: Power supply ON OFF: Power supply OFF</p> <p>L RUN: ON: Normal communication OFF: Communication shut off (time expiration error)</p>																		
②	Transmission speed setting	<p>Setting value: Setting switch status: Transmission speed</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Setting value</th> <th>Setting switch status</th> <th>Transmission speed</th> </tr> <tr> <th>4</th> <th>OFF OFF</th> <th>OFF 156 kbps</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>OFF OFF</td> <td>ON 625 kbps</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>OFF ON</td> <td>OFF 2.5 Mbps</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ON ON</td> <td>ON 5.0 Mbps</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ON OFF</td> <td>OFF 10 Mbps</td> </tr> </tbody> </table> <p>Be sure to set the transmission speed within the above range.</p>	Setting value	Setting switch status	Transmission speed	4	OFF OFF	OFF 156 kbps	0	OFF OFF	ON 625 kbps	1	OFF ON	OFF 2.5 Mbps	2	ON ON	ON 5.0 Mbps	3	ON OFF	OFF 10 Mbps
Setting value	Setting switch status	Transmission speed																		
4	OFF OFF	OFF 156 kbps																		
0	OFF OFF	ON 625 kbps																		
1	OFF ON	OFF 2.5 Mbps																		
2	ON ON	ON 5.0 Mbps																		
3	ON OFF	OFF 10 Mbps																		
③	Station number setting switches	<p>Select "10", "20" or "40" to set the tens place of the station number. Select "1", "2", "4" or "8" to set the ones place of the station number. Always set the station number within the range of 1 to 64. (*1)</p> <p>(Example) Set the switches as below when setting the station number to 32:</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Station number</th> <th>Tens place</th> <th>Ones place</th> </tr> <tr> <th>40</th> <th>20</th> <th>10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> </tr> </tbody> </table>	Station number	Tens place	Ones place	40	20	10	32	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF
Station number	Tens place	Ones place																		
40	20	10																		
32	OFF	ON																		
ON	ON	OFF																		
OFF	OFF	ON																		
ON	OFF	OFF																		
④	I/O display switch	Setting the switch to X0-XF displays the on/off status of X0-XF. Setting the switch to Y10-Y1F displays the on/off status of Y10-Y1F.																		
⑤	Terminal block	A terminal block for connection to the power supply, transmission and I/O signals.																		
⑥	Connector	This is a connector for connecting I/O signals.																		
⑦	Hook for DIN rail	When the module is installed to the DIN rail, push on the center line of the hook for DIN rail with a finger tip until a clicking sound is heard.																		

\*1 Duplicate station number cannot be set.

Printed in Japan on recycled paper.

### ● SAFETY PRECAUTIONS ● (Read these precautions before using.)

When using this equipment, thoroughly read this manual. Also pay careful attention to safety and handle the module properly.

These precautions apply only to this equipment. Refer to the CPU module user's manual for a description of the PLC system safety precautions.

These ● SAFETY PRECAUTIONS ● classify the safety precautions into two categories: "DANGER" and "CAUTION".

Procedures which may lead to a dangerous condition and cause death or serious injury if not carried out properly.

Procedures which may lead to a dangerous condition and cause superficial to medium injury, or physical damage only, if not carried out properly.

Depending on circumstances, procedures indicated by △ CAUTION may also result in serious results.

In any case, it is important to follow the directions for usage. Store this manual in a safe place so that you can take it out and read it whenever necessary. Always forward it to the end user.

(0706) MEE

### 【DESIGN PRECATUIONS】

No.	Item	Description
①	Operating status indicator LEDs	<p>! DANGER (危険)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>データリンクが交信異常になったとき、交信異常局は次のよう状態になります。 通信状態情報を使って、システムが安全側に働くようにシーケンスプログラム上でインタラック回路を構成してください。 誤出力、誤動作により事故の恐れがあります。 (1) リモートI/O局からの入力は、全点OFFします。 (2) Output points from remote I/O station will be all switched off.</li> <li>I/O could be switched on or off when a problem occurs in the remote I/O modules. So build an external monitoring circuit that will monitor any I/O signals that could cause a serious accident.</li> </ul>
②	Transmission speed setting	<p>! CAUTION (注意)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユニットは、CPUユニットユーザーズマニュアル記載の一般仕様の環境で使用してください。 一般仕様の範囲以外の環境で使用すると、感電、火災、誤動作、製品の損傷あるいは劣化の原因になります。</li> <li>制御線や通信ケーブルは、主回路や動力線などと束線したり、近接したりしないでください。 100mm以上を自安として離してください。 ノイズにより、誤動作の原因になります。</li> </ul>

No.	Item	Description
①	Station number setting switches	<p>! CAUTION (注意)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各モジュールをDINレールまたは取付けネジにて、確実に固定し、取付けネジは規定トルク範囲内で締め付けてください。 ネジの締付けがゆるいと、落下、短絡、誤動作の原因になります。 ネジを締め過ぎると、ネジの破損による落、短絡の原因になります。</li> <li>各接続ケーブルのコネクタは装着部に確実に装着してください。 接触不良による誤動作の原因になります。</li> </ul>

No.	Item	Description
①	Hook for DIN rail	<p>! DANGER (危険)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配線作業は、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。</li> </ul>

No.	Item	Description
①	Hook for DIN rail	<p>! DANGER (危険)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配線作業は、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。</li> </ul>

## △注意

- FG端子はシーケンサ専用の各種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作の恐れがあります。
- 空き端子ネジは必ず締付けトルク範囲(42~50N·cm)で締付けてください。圧着端子を短絡する原因になります。
- 圧着端子は適合圧着端子を使用し、規定のトルクで締付けてください。先開形圧着端子を使用すると、端子ネジがゆるんだ場合に脱落し、故障の原因になります。
- ユニットの配線は、製品の定格電圧および端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なる電源を接続したり、誤配線をすると、火災、故障の原因になります。
- 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲内で行ってください。端子ネジの締付けがゆるいと、火災や誤動作の原因になります。
- ユニット内に、切羽や配線クズなどの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。
- ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずダクトルを納める、またはクランプによる固定処理を行ってください。ケーブルをダクトルに納めなかったり、クランプによる固定処理をしていないと、ケーブルのラバツキや移動、不注意の引張などによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接触不良による誤動作の原因となります。
- 制御線と通信ケーブルは束ねたり、近接したりしないでください。ノイズにより、誤動作の原因になります。
- ユニットに接続されたケーブルを取り外すときは、ケーブル部分を手で持つて引張らないでください。コネクタ付きのケーブルは、ユニットに接続している部分のソケットを手で持つて取り外して下さい。コネクタなしのケーブルは、ユニットに接続している部分のソケットを覆めてから取り外してください。ユニットに接続された状態でケーブルを引張ると、ユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因となります。

## 【立上げ・保守時の注意事項】

## △危険

- 通電中に端子やコネクタに触れないでください。感電の原因になります。
- 清掃、端子ネジ、ユニット取付けネジの増し締めは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、ユニットの故障や誤動作の原因になります。

## △注意

- ユニットの分解、改造はしないでください。故障、誤動作、ケガ、火災の原因になります。
- ユニットは落させたり、強い衝撃を与えないでください。
- ユニットの破損の原因になります。
- ユニットの盤への取付け・取外しは必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、ユニットの故障や誤動作の原因になります。
- 端子台の着脱は、製品ご使用後、50回以内としてください。(JIS B 3502準規)
- ユニットに触れる前には、必ず接地された金属などに触れて、人体などに帶電している静電気を放電してください。Failure to do so may cause a failure or malfunctions of the module.

## 【廃棄時の注意事項】

## △注意

- 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

## 1.仕様

項目	内容
入力点数	16点
絶縁方式	フォトカプラ絶縁
定格入力電圧	DC24V
定格入力電流	約5mA
使用電圧範囲	DC19.2~26.4V (リップル率5%以内)
最大同時入力点数	100%
ON電圧/ON電流	15V以上/3mA以上
OFF電圧/OFF電流	3V以下/0.5mA以下
入力抵抗	約4.7kΩ
応答時間	OFF→ON 0.2ms以下 (DC24V時) ON→OFF 0.2ms以下 (DC24V時)
入力形式	プラスコモン (シンクタイプ)
出力点数	16点
絶縁方式	フォトカプラ絶縁
定格負荷電圧	DC24V
使用負荷電圧範囲	DC19.2~26.4V (リップル率5%以内)
最大負荷電流	0.1A/1点 1.6A/コモン
最大突入電流	1.0A 10ms以下
OFF時漏洩電流	0.1mA以下
ON時最大電圧降下	0.3V以下 (TYP.) 0.1A. 0.6V以下 (MAX.) 0.1A
出力形式	シンクタイプ

## △CAUTION

- Always ground the FG terminal. There is a risk of electric shock or malfunction.
- Be sure to tighten any unused terminal screws within a tightening torque range (42 to 50 N·cm).
- Failure to do so may cause a short circuit due to contact with a solderless terminal.
- Use applicable solderless terminals and tighten them with the specified torque. If any solderless spade terminal is used, it may be disconnected when the terminal screw comes loose, resulting in failure.
- Perform correct wiring for the module according to the product's rated voltage and terminal arrangement. Connecting to a power supply different from rating or miss-wiring may cause fire and/or product failure.
- Fix terminal screws securely within the regulated torque. Loose terminal screws may cause fire and/or malfunction.
- If the terminal screws are too tight, it may cause short circuit or erroneous operation due to damage of the screws.
- Make sure foreign objects do not get inside the module, such as dirt and wire chips. It may cause fire, product failure or malfunction.
- Be sure to fix the wires or cables by ducts or clamps when connecting them to the module. Failure to do so may cause damage of the module or the cables due to accidental pull or unintentional shifting of the cables, or malfunctions due to poor contact of the cable.
- Do not install the control lines together with the communication cables, or bring them close to each other. Failure to do so may cause malfunctions due to noise.
- When disconnecting a cable from the module, do not pull on the cable itself. Disconnect cables fitted with connectors by holding and pulling the cable connector. Disconnect cables not fitted with a connector by removing the screws from the part connected to the module.
- Pulling on a cable that is connected to the module can cause damage to the module or cable, or malfunction due to cable connection faults.

## 【STARTING AND MAINTENANCE PRECAUTIONS】

## △DANGER

- Do not touch terminals or connectors when the power is on. Doing so could cause an electric shock.
- Switch off all phases of the externally supplied power used in the system when cleaning the module or retightening the terminal or module mounting screws. Not doing so could result in electric shock.

## △CAUTION

- Never try to disassemble or modify module. It may cause product failure, malfunction, fire or cause injury.
- Do not drop or apply any strong impact to the module. Doing so may damage the module.
- Completely turn off the externally supplied power used in the system before mounting or removing the module to/from the panel. Not doing so could result in damage to the product.
- Mounting/removing the terminal block is limited to 50 times after using a product. (IEC61131-2-compliant)
- Always make sure to touch the grounded metal to discharge the electricity charged in the electricity charged in the body, etc., before touching the module. Failure to do so may cause a failure or malfunctions of the module.

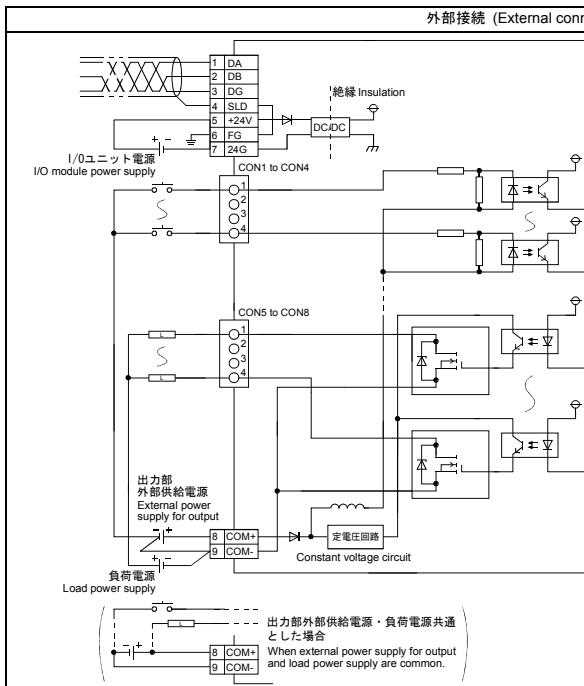
## 【DISPOSAL PRECAUTIONS】

## △CAUTION

- When disposing of this product, treat it as industrial waste.

項目	内容
保護機能	なし
応答時間	OFF→ON 0.5ms以下 ON→OFF 1.5ms以下 (抵抗負荷)
出力部	電圧 DC19.2~26.4V (リップル率5%以内) 電流 1.7mA以下 (DC24V, 全点ON時) 外部出力部供給電源 サージキラー
コモン方式	32点コモン (ワントッピングネクタ形1線式)
占有局数	1局 32点割付け (32点使用)
I/Oユニット電源	電圧 DC20.4~26.4V (リップル率5%以内) 電流 50mA以下 (DC24V, 全点ON時)
ノイズ耐量	DC5Vのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる
耐電圧	DC外部端子一括アース間AC500V 1分間
絶縁抵抗	DC外部端子一括アース間AC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上
保護等級	IP2X
質量	0.16kg
外部接続方式	通信部, I/Oユニット電源部 入出力電源部 入出力部
適合電線サイズ	7点2端子端子台 [伝送回路, I/Oユニット電源部] 締付けトルク範囲 : 59 to 88N·cm M3×5.2 I/O power supply part 2点直付け端子台 [入出力部外部供給電源] 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内 専用ワントッピングネクタ [I/O信号] (4ピン・压接タイプ, コネクタ用ブレードは別売) 平底金がまき丸M4ネジ [締付けトルク範囲 : 79 to 108N·cm] DINレールでの取付け可, 6方向取付け可 TH35-7.5Fe, TH35-7.5AI (JIS C 2812に準拠)
適用DINレール	TH35-7.5Fe, TH35-7.5AI (conforming to IEC 60715)
適合電線サイズ	通信部, I/Oユニット電源部 適合端子台 入出力電源部 入出力部
I/O part	R1V1.25-3 (JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ : 0.3~1.25mm²] V2-MS3 (日本端子製作(株)) RAP2-SSL (日本端子(株)) TGV2-3N (株)ニチフ [適合電線サイズ : 1.25~2.0mm²] 仕上り外形 : φ1.0~1.4 (A6CON-P214), φ1.4~2.0 (A6CON-P220) [適合電線サイズ : 0.14~0.2mm²] 仕上り外形 : φ1.0~1.4 (A6CON-P514), φ1.4~2.0 (A6CON-P520) [適合電線サイズ : 0.3~0.5mm²]
Applicable wire size	Communication part, I/O module power supply part Communication part, I/O module power supply part I/O power supply part I/O part
Applicable wire size	R1V1.25-3 (conforming to IEC C 2805) [Applicable wire size: 0.3 to 1.25 mm²] V2-MS3, RAP2-SSL, TGV2-3N [Applicable wire size: 1.25 to 2.0 mm²] 仕上り外形 : φ1.0 to 1.4 (A6CON-P214), φ1.4 to 2.0 (A6CON-P220) [Applicable wire size: 0.14 to 0.2 mm²] 仕上り外形 : φ1.0 to 1.4 (A6CON-P514), φ1.4 to 2.0 (A6CON-P520) [Applicable wire size: 0.3 to 0.5 mm²]

Item	Description
Protection function	None
Response time	OFF→ON 0.5 ms or lower ON→OFF 1.5 ms or lower (resistive load)
External power supply for output part	Voltage 19.2 to 26.4 V DC (ripple ratio: within 5 %) Current 17 mA or lower (when 24 V DC, all points ON)
Surge suppression	Zener diode
Output	Wiring method for common type 32 points/common (one-touch connector plug 1-wire type) Number of stations occupied 1 station 32 points assignment (use 32 points) I/O module power supply Current 20.4 to 26.4 V DC (ripple ratio: within 5 %) Supply voltage Current 50 mA or lower (when 24 V DC, all points ON)
Noise durability	DC type noise voltage 500 Vp-p, noise width 1 μs, noise frequency 25 to 60 Hz (noise simulator condition)
Withstand voltage	500 V AC for 1 minute between all DC external terminals and ground
Insulation resistance	10 MΩ or higher, measured with a 500 V DC insulation resistance tester between all DC external terminals and ground
Protection of degree	IP2X
Weight	0.16 kg
External wiring system	7-point terminal block (two-piece) [Transmission circuit, I/O module power supply part, FG] 2-point direct-mount terminal block [External power supply for I/O] I/O part Dedicated one-touch connector [I/O signal] (4-pin pressure-displacement type, Connector plug sold separately.)
Module installation screw	M4 screws with plain washer finished round (tightening torque range: 79 to 108 N·cm) Module can be mounted using DIN rail and can be mounted in 6 directions
Applicable DIN rail	TH35-7.5Fe, TH35-7.5AI (conforming to IEC 60715)
Communication part, I/O module power supply part	R1V1.25-3 (conforming to IEC C 2805) [Applicable wire size: 0.3 to 1.25 mm²] V2-MS3, RAP2-SSL, TGV2-3N [Applicable wire size: 1.25 to 2.0 mm²]
I/O power supply part	仕上り外形 : φ1.0 to 1.4 (A6CON-P214), φ1.4 to 2.0 (A6CON-P220) [Applicable wire size: 0.14 to 0.2 mm²] 仕上り外形 : φ1.0 to 1.4 (A6CON-P514), φ1.4 to 2.0 (A6CON-P520) [Applicable wire size: 0.3 to 0.5 mm²]
I/O part	Finished dimensions: φ1.0 to 1.4 (A6CON-P214), φ1.4 to 2.0 (A6CON-P220) [Applicable wire size: 0.14 to 0.2 mm²] Finished dimensions: φ1.0 to 1.4 (A6CON-P514), φ1.4 to 2.0 (A6CON-P520) [Applicable wire size: 0.3 to 0.5 mm²]



Pin arrangement	端子番号 Terminal No.	信号名 Signal name	Pin番号 Pin No.	信号名 Signal name
CON 4 3 2 1	TB1	DA	1	XC
CON 2	TB2	DB	2	XD
CON 3	TB3	DG	3	XE
CON 4	TB4	SLD	4	XF
CON 5	TB5	+24V	1	Y10
CON 6	TB6	(FG)	2	Y11
CON 7	TB7	24G	3	Y12
CON 8	TB8	COM+	4	Y13
CON 1	XO		1	Y14
CON 2	X1		2	Y15
CON 3	X2		3	Y16
CON 4	X3		4	Y17
CON 5	X4		1	Y18
CON 6	X5		2	Y19
CON 7	X6		3	Y1A
CON 8	X7		4	Y1B
CON 1	X8		1	Y1C
CON 2	X9		2	Y1D
CON 3	XA		3	Y1E
CON 4	XB		4	Y1F
CON 5	TC	端子番号 Terminal No.	端子番号 Terminal No.	信号名 Signal name
CON 6	TD	TB8	COM+	信号名 Signal name
CON 7	TE	TB9	COM-	信号名 Signal name

上記はユニット上部から見た場合  
Above indicates a module view from the top.

出力部外部供給電源・負荷電源共通とした場合  
When external power supply for output and load power supply are common.